きぬこかい新聞

発　行
国土交通省
下館河川事務所
きぬ･こかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成
1753
TEL 0296-25-2161
HPｱﾄﾞﾚｽ
http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/

伐採木で階段設置！不要な樹木を再利用

下館河川事務所では、五月一三日、取手市からの要請及河川利用者の利便性も配慮し、事務所職員（一四名）の研修の一環として、取手市宮和田地先の小貝川右岸堤防に、河川の伐採木を活用し階段を設置しました。

階段の材料には、河川管理上、支障となる樹木を伐採したものを再利用しました。

鬼怒川や小貝川においては、河川の中に、多くの樹木が繁茂していますが、洪水時に、水の流れのさまたげになったり、ゴミの不法投棄の温床となったりするため、自然環境にも配慮しながら、計画的に伐採をしています。

作業にあたった職員は、慣れない作業に、最初は手間取りましたが、なんとか無事に、階段の設置を完了しました。

今後は、多くの市民の方々に利用していただければと思います。

施工前

⇨

完成

鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議開催

平成二十一年五月二十日「鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議」を開催しました。

当会議は、鬼怒川及び小貝川の二十四流域市町・栃木県・茨城県・国土交通省で組織、鬼怒川及び小貝川について意見を交換し、河川空間の適正な保全と利用を図ると共に、両川を介した地域の交流を促進することによって流域の好ましい地域づくりに資することを目的としています。

会議の中では、一般の方々に親しみやすい名前との観点から「サミット会議」から「流域ネットワーク会議」へと名称変更すると共に、今後の会議の運営方法や今年度の活動計画について決定しました。

平成21年度クリーン大作戦　平成21年7月11日(土）実施

開催場所や時間等の詳細については、お住まいの各市町にお問い合わせいただくか、市や町の広報等をご覧さい。

皆さまのご参加をお待ちしてます。

出水期に向けて

履行検査実施中！

五月十四日～五月二十二日

下館河川事務所では、毎年、梅雨や台風などにより災害の発生の心配がある出水期（六月～十月）を前に、河川に設置してある許可工作物の検査（履行検査）を行っています。

許可工作物とは、河川区域内に地方自治体等が設置及び管理している施設のことです。（例えば橋・樋管・運動場等があります。）

毎年、出水期前のこの時期に、許可工作物が安全かつ、適切に管理されているかを、許可工作物の管理者の立ち会いのもと、下館河川事務所の職員が確認しています。

五月一八日には、鬼怒川の下流付近において、履行検査が行われました。この地域には、畑などに水を引くための揚水機場や、地域住民の水道水を供給するための浄水場の取水口などがあります。

検査にあたった職員は、、施設が適正に維持管理されているかを検査しました。

指摘事項があった許可工作物については、早急に改善を指導しました。

第五十八回利根川水系連合水防演習　開催！

～二〇〇九年は　渡良瀬川河川敷（佐野市）において

五月一六日、第五十八回利根川水系連合水防演習が渡良瀬川河川敷（佐野市）において開催されました。

この演習は、昭和二十二年のカスリーン台風による未曾有の被害を教訓として、毎年、利根川及びその支川のいずれかで開催されており、今年は、渡良瀬川において開催されました。

本演習は、出水期を前に水防技術の向上や、住民の水防に対する理解と協力を得ることを目的に、国土交通省を始め、利根川水系の一都六県並びに開催市町村の主催により、行われています。

堤防の被災に対応する水防工法の実働訓練や、河川の巡視・情報収集訓練、また、地元住民が参加しての土のう作りなど、実戦さながらに行われました。

また、救出・救護訓練においては、ヘリコプターを使った迫力のある救出場面に、ー般の見学者の方々の注目が集まりました。

河川情報について

鬼怒川・小貝川の雨量と水位情報は、下館河川事務所のホームページ及び電話サービスによりご覧いただけますので、ご利用下さい。

下館河川事務所ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	http：／／www. ktr. mlit. go. jp／shimodate/
川の防災情報	http：／／www. river. go. jp
鬼怒川・小貝川水位情報電話サービス	0296－25－2180